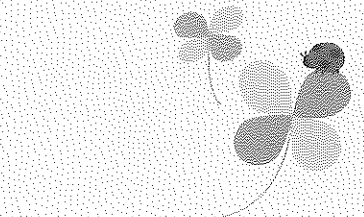
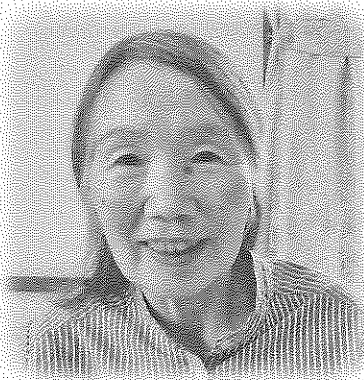


特別養護老人ホーム 天神の杜

あゆみ

第 76 号

2023年 7 月 夏 発行



日常のひと時



天神の杜 家族の会
特別養護老人ホーム 天神の杜

家族の会活動報告

2023年4月1日以降の「家族の会」に関する活動について

天神の杜家族の会会員様におかれましては、家族の会活動にご協力とご理解を賜り、ありがとうございます。コロナ禍が長く続いていることから、家族と一緒に活動ができないため、以前のように賑やかに過ごすことができず少し寂しいですが、高齢者が感染するとリスクが高いことはいまだ変わりがないため、施設の判断として慎重に進められています。感染対策については、今のところ昨年度と同様になると思います。

2023年度が始まり、4月から6月までの期間、家族の会としての主な活動はなかったことを報告させていただきます。

面会について

5月8日より、コロナ感染症の位置づけが、2類相当から5類に移行はされましたが、施設へ訪問しての面会は、昨年度同様に、事前の予約をしていただいで、お越しいただきたいとのことです。皆様引き続きよろしくお願いいたします。

天神祭のお知らせとお願い

今年も、昨年度同様のスタイルでユニット毎にわかれ、喫茶コーナーでの催しを楽しまれ、食べ物についてもユニットへ持ち帰り、ユニットで食べていただく形で実施される予定です。



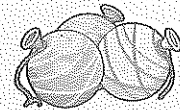
「天神祭」

開催日時：8月22日（火曜日）13：30～

会場：天神の杜 2階 喫茶コーナー&中庭

催し内容：盆踊り・ヨーヨー釣り

屋台メニュー：たこ焼き・アイスクリーム（3種）・ジュース・ラムネ



天神祭は、お祭りの屋台のイメージを出しながら、「たこ焼き」や「ラムネ」などが提供されます。また、誰もが遊んだ「ヨーヨー釣り」で、昔を思い出し童心にかえって、懐かしいお祭りの雰囲気味わってほしいと企画されています。

普段の日常とは違う、かけがえのない楽しいひとときの企画に感謝し、天神祭については、昨年度と同様に家族の会として協賛していきたいと思っておりますので、家族の会の皆様にもご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、7月には施設の食彩委員会の企画として、サマーバイキングが予定されています。こちらは食べ物メインになります。



過去の天神祭の様子

今年もたくさん楽しんでほしいです。





このコーナーでは、家族様や入居者様のお話を中心に
取り上げています。

今回は、ユニット朝日の藤部フミ様と、ユニット太陽の
柏村志満子様のお話を、ご紹介させていただきます。

母 藤部 フミについて

藤部 弘行 (次男)

昭和5年1月3日生まれ、今年で93歳になりました。生まれも育ちも長岡京市で今もずっと長岡で過ごしています。

5人兄弟で、母は長女です。弟2人は早くに亡くなりましたが、妹が近くにいて心強いと思います。

父親(夫)が元気である時は夫婦喧嘩ばかりしていましたが、父親が亡くなって1~2年はきつく言ったことを後悔していました。父親が何でもしていたので、何もわからないことが多かったと思います。

ある日、家の中で転倒してから腰を痛めて歩くことが困難になり、ヘルパーさんをお願いして自宅で生活をしていましたが、夜は一人なので心配でした。天神の杜に入居してからは、皆様によくしてもらって喜んでおります。これからもよろしく申し上げます。



母 柏村 志満子について 柏村 和男 (長男)

母は、昭和7年1月9日生まれで、満91歳になりました。大阪府吹田市で6人兄弟の次女として生まれ、結婚を機に長岡京市に移り住みました。

性格は何事に対してもチャレンジ精神旺盛で明るく活発。

京都府女性の船のメンバーとして活動したり、市民の友好交流協会寧波委員として中国に訪問、ガラシャ祭りの行列に毎年参加するなど積極的に地域の方々との交流を深めておりました。また、若い頃から多趣味の母は俳句、詩吟、漢詩、篆刻など沢山のことに興味を持ち取り組んできました。中でも50歳代の頃から書道に目覚め、東京の書道大学に通い資格を取り教室を開いてご近所の方々や子どもたちにも教えており、85歳まで続けていました。

天神の杜では、皆様の行き届いた心遣いのお陰で、本人が穏やかで安心した様子で過ごしていることに、私も嬉しく思っています。コロナ禍で面会できない時にも定期的に送っていただいた動画や写真から、元気な様子がわかり、とてもありがたかったです。

また、訪問の折には、係の方がいつも館内を清掃されており、清潔で気持ちのよい環境の下、スタッフの方々から挨拶等、声をかけていただくなど明るい雰囲気の中で過ごさせていただいていることにいつも感謝いたしております。これからもよろしく申し上げます。



ユニット

空

ユニット行事紹介

- 5月10日 ストロベリーティー
- 5月29日 牛乳寒天
- 6月12日 天ぷら

【今後の予定】

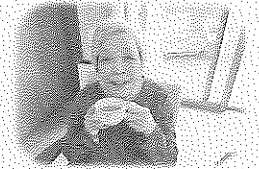
- 7月 かき氷
- 8月 そうめん
- 9月 たこ焼き

ストロベリーティー 5/10

中庭で入居者様が収穫したイチゴでジャムを作り、紅茶に入れてフレーバーティーのようにしてみました。紅茶を飲むと「ちゃんとイチゴの匂いがする」と驚きの表情が見られました。

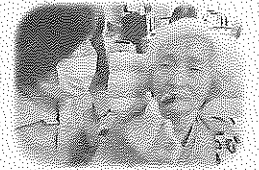
牛乳寒天 5/29

入居者様の誕生日を祝い、ソフト食の方でも食べやすいよう牛乳寒天を作りました。甘さ控えめの牛乳寒天にフルーツソースを掛け、「おめでとう」の飾りを付けていただきました。



天ぷら 6/12

施設で採れた葉野菜や芋をユニットで揚げ、天ぷらにしてみました。揚げたての美味しさに「サクサクして美味しい」「ビールに合いそうやね」と思わず笑みがこぼれました。



朝日

ユニット行事紹介

- 4月21日 フレンチトースト作り
- 5月3日 餃子作り
- 6月11日 抹茶ティラミス

【今後の予定】

- 7月 そうめんパーティー
- 8月 出前ランチ
- 9月 おはぎ作り

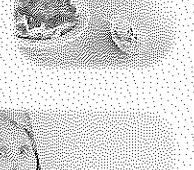
フレンチトースト作り 4/21

食パンでフワフワのフレンチトーストを入居者様と一緒に作りました。でき上がったトーストにフルーツやジャム、生クリームなど好きなものをトッピングし食べていただくに「あったかくて美味しいわ」と言ってお代わりされてました。



餃子作り 5/3

野菜を切ってもらい、餡包みをお願いすると、手慣れた手つきでされ、入居者様同士、「端と端をくっつけたら良いのよ」と教えられ、楽しまれる様子を見ながらとても和ませていただきました。ソフト状に調理をして皆様、美味しく召し上がっていただけました。



抹茶ティラミス 6/11

卵黄と卵白を分けるのをお願いすると、主婦の感覚を思い出してされ、完成したティラミスを見て「普通のティラミスは食べたことあるけど、抹茶のティラミスは初めて」と好評でした。

太陽

ユニット行事紹介

- 4月10日 カップ麺を食べよう
- 5月8日 たこ焼きパーティー
- 6月8日 ミスタードーナツを食べよう

【今後の予定】

- 7月 素麺を食べよう
- 8月 パフェ作り
- 9月 宅配ピザ

カップ麺を食べよう 4/10

普段食べないものを食べていただきたいと、この企画！好きなカップ麺を選んでお湯を入れて3分間！「まだか～もう3分経ったで」と楽しみにされていました。ソフト食の方にも厨房と協働でソフト麺を作ってもらい、汁にトロミをつけて、食べていただきました。



たこ焼きパーティー 5/8

たこ焼きを焼き始めると「美味しそうな良い匂いするわ」「久しぶりに食べるわ」と声が聞こえ、食べ終わると「美味しかったわ、ご馳走様」と言っておられた入居者様も、「もう少しいただけますか？」と言っておかわりされていました。



ミスタードーナツを食べよう 6/8

メニューを見ていただくと、「私、カスタードクリームが好きやねん」「ワシは普通のやつが一番や」と好みはそれぞれ、美味しそうに頬張っておられました。ドーナツが食べられない方は濃厚プリンを召し上がっていただきました。



報 告

雲

ユニット行事紹介

- 4月上旬 桜の花見
- 5月5日 豆ごはん
- 5月8日 たこ焼きパーティー

【今後の予定】

- 7月 そうめん
- 8月 かき氷
- 9月 おはぎ

桜の花見(数日間) 4月上旬

施設玄関の桜を入居者様と一緒に見に行きました。満開の桜に見入り「きれいやな」と呟く方や、昔花見に行った時の話をされる方がおられました。



豆ごはん 5/5

旬のサヤエンドウで豆ごはんを炊き、夕食にしました。女性入居者様はもちろん、男性入居者様も積極的に豆さやから手早く豆を取り出し、「良う肥えとる」「ええ豆やわ」と目を細めておられました。自分で取り出した豆で炊いた豆ごはんは一際美味しいようで、「甘くて美味しいわ」と満面の笑みを見せてくださいました。

たこ焼きパーティー 5/8

キムチ入りたこ焼きを企画、「たこ焼き楽しみだねえ」と何日も前から楽しみにされ、当日たこ焼き作りに、入居者様も大活躍。できたてのたこ焼きに「美味しいわ～おかわり食べていいの?」と皆様に大好評でした。

紫陽花・菖蒲

ユニット行事紹介

- 5月21日 ドーナツパーティー
- 6月2日 おはぎ作り
- 6月26日 王将(テイクアウト)

【今後の予定】

- 7月 食彩企画(天ぷら定食)
- 8月 パフェ作り
- 9月 たこ焼き作り

ドーナツパーティー 5/21

数種類のドーナツを購入し、ご自分で食べたい物を選んでいただきました。遠慮がちにされる方や、「私これにする!」とすぐに選ばれる方もおられ、争奪戦が繰り広げられました。一口食べると「美味しいなぁ」と、沢山の笑顔を見ることができました。

おはぎ作り 6/2

入居者様にはご飯を漬す作業を手伝っていただき、力いっぱい麺棒で叩かれる方やトントンと優しく叩かれる方など人それぞれで、様々な姿が見られました。最後に餡子をたっぷりと纏わせて完成したおはぎを「美味しいわ!」と頬張っておられました。



たのび・おじ

ショートステイ

ユニット行事紹介

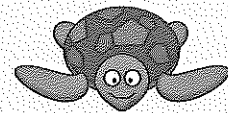
- 4月9日 お花見散歩
- 6月11日 ベビーカステラ作り

【今後の予定】

- 7月 星に願いを七夕まつり
- 8月 暑さに負けないランチ作り
- 9月 中庭でほっこりお茶会

お花見散歩 4/9

春の息吹を感じようと八条が池を散策しました。好天に恵まれ汗ばむ陽気の中、真っ青な空に映える八重桜を始め、真っ赤に咲き誇るキリシマツツジやヤマブキなど色とりどりの花々を堪能しました。また、花を愛でる合間に池の真ん中で甲羅干しをしている亀が本物か否かで話が盛り上がるなど、終始楽しい道中でした。



ベビーカステラ作り 6/11

梅雨空が続き減入る気分を熱々のおやつで吹き飛ばそうと、ホットプレートでベビーカステラを作りました。「たこ焼きなら昔ようこそえたわ。同じ要領やなあ?」と果敢に挑まれる方、「私は見といて食べる専門やあ」と見守る方、と終始賑やかな雰囲気の下、沢山の甘くてまんまるなカステラができ上がり、みんなで舌鼓を打ちました。



施設の取組み



施設長 五十棲 恒治

新型コロナウイルス感染症について

家族の会の会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の対応・対策をはじめ、施設の運営にご理解とご協力を賜っておりますことに、深く感謝申しあげますとともに、厚くお礼申しあげます。

皆様もご承知のように、5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法における位置付けが、2類相当から5類に移行されました。この移行に伴い、医療費負担や発生動向の発表方式をはじめ様々な変更がなされました。

そのなかで、高齢者福祉施設として関連の深い主な事項として、次の3つがあります。

- ①療養期間について、今までは、特養入居者様などは発症の翌日から10日間で、職員などは発症の翌日から7日間でした。今後は、発症翌日から5日間が推奨されています。
- ②濃厚接触者について、今までは、所轄保健所の積極的疫学調査を基にして濃厚接触者を特定して、PCR検査などを実施してきました。今後は、濃厚接触者の範囲や特定は、施設に委ねられることとなりました。
- ③所轄保健所の報告について、今までは、入居者様や職員が感染するとすぐに報告してきました。今後は、原則として、以前から決まっている他の感染症と同じ基準に基づき報告することとなりました。一例として、感染もしくは感染したと思われる方が、10名以上もしくは全入居者の半数以上発生した場合があります。

施設として、5類への移行に備えて、注意喚起や情報提供のために、職員向けに文書を出しました。また、5月24日から、嘱託医の菅田先生に、入居者様と職員の新型コロナワクチン接種を順次行っただいでいます。感染者の増加傾向が続いているなかで、今後とも新型コロナウイルスをはじめ感染症等の予防と対策に努めてまいります。また、ウィズコロナを見据えて、今後の諸活動についても検討を進めてまいります。家族様をはじめ皆様のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申しあげます。

2022年度決算について（報告）

収入の部では、天神の杜で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生したことにより、大きな影響を受けました。

介護保険事業収入は777,532千円で、目標額には大きく届かなく、対前年度比では9,008千円の減額となりました。なお、昨年10月から家族の会の皆様に給食費の改定をお願いいたしました収入がなければ、さらに大きな減額となっているところですが、ありがとうございました。

支出の部では、人件費が524,053千円で、厳しい財務状況を踏まえ職員賞与の支給率の引き下げなどを行い、対前年度比8,759千円の減額となりました。

一般経費支出は244,459千円で、水道光熱費や給食委託費が大幅に増えたことから、対前年度比は9,671千円の増額となりました。

事業資金収支差額は、前年度に比べ1,195千円少ない31,147千円と厳しい内容となりました。

前年度に引き続き、プロジェクトチームで更なる収入の増加や経費削減等に取り組み、財務状況の改善を図ってまいります。

なお、この決算については、6月10日の理事会並びに24日の評議員会で承認されましたことをご報告いたします。

2022年度 社会福祉法人 長岡京せいしん会 決算報告書
(自) 2022年4月1日 (至) 2023年3月31日

単位：千円

勘定科目	法人合計	社会福祉事業			公益事業 長岡京支援委員会
		天神の杜	第二天神の杜	予防型デイ	
●事業活動による収支					
介護保険事業収入	777,532	421,564	322,162	15,365	18,441
その他の事業収入	12,593	0	12,593	0	0
補助金収入	9,098	5,080	3,814	166	38
その他の収入	6,842	4,399	2,171	132	140
事業活動収入計①	806,065	431,043	340,740	15,663	18,619
人件費支出	524,053	312,190	195,747	0	16,116
一般経費支出	244,459	129,913	107,831	5,446	1,269
その他の支出	6,406	1,859	4,428	63	56
事業活動支出計②	774,918	443,962	308,006	5,509	17,441
事業活動収支差額③=(①)-②	31,147	▲ 12,919	32,734	10,154	1,178
●施設整備等による収支					
施設整備等収入計④	7,196	1,590	5,606	0	0
施設整備等支出計⑤	72,909	33,016	39,799	3	91
施設整備等資金収支差額⑥=(④)-⑤	▲ 65,711	▲ 31,426	▲ 34,191	▲ 3	▲ 91
●その他の活動による収支					
その他の活動収入計⑦	71,058	41,138	29,920	0	0
その他の活動支出計⑧	30,976	1,076	17,900	12,000	0
その他の活動資金収支差額⑨=(⑦)-⑧	40,082	40,062	12,020	▲ 12,000	0
当期資金収支差額合計⑩=(③)+(⑥)+(⑨)	5,518	▲ 4,283	10,563	▲ 1,849	1,087

施設活動報告

桜満開の4月1日(土曜日)に、2023年度 新卒入社式が行われました。



今年度は、渡辺 真由さん、工藤 七海さん、塚田 彩月さんの3名が新卒で入職をし、私たち天神の杜の仲間入りをしました。3名とも、施設へ実習に来られていた皆さんです。

それぞれユニットに配属され、新人研修を受けながら、実践を重ねられ、独り立ちを目指して奮闘中です！

3名の成長をあたたく見守って
いただければ幸いです。

どうぞよろしくお願いたします。

5月1日 創立20周年を祝う式典が行われました。

2002年6月に法人が設立され、2003年5月に天神の杜が開設されました。今年も、施設で表彰式を行いました。

永年勤続表彰は、20年6名をはじめ、10年、5年、3年を合わせて22名の職員が受けました。また、2022年に、さりと光る行動で職員の模範となった職員に対して努力賞が贈られました。特養部門ではユニット朝日の柴田職員に贈られました。



5月18日 長岡京市介護相談員が来られました。

介護相談員派遣事業とは、市から委嘱された介護相談員が、介護サービス事業所を訪ね、利用者やその家族から介護サービスについての疑問や要望をお聞きし、利用者や介護サービス事業所、行政の橋渡しをすることで、利用者の疑問や不満、不安を解消し、介護サービスの質的な向上を図ることを目的とした相談活動です。(長岡京市ホームページより)
相談員2名の方が、喫茶コーナーのスペースにて入居者様のお話に耳を傾けられ、丁寧に伺っておられました。

特養のケアマネジャーの交代のお知らせです。4月1日より中村ケアマネから有田ケアマネに代わりました。



4月より、天神の杜でケアマネジャーをさせていただくことになりました、有田美紀と申します。

第二天神の杜の開設当時より介護職を経て、施設ケアマネジャーを9年させていただきました。

過去、病院や老人保健施設での勤務の中で、集团的ケアに疑問を感じていました。そんな時「その人を中心としたケア」である、パーソン・センタード・ケアを知り、私が求めていた介護だと思いました。パーソン・センタード・ケアの考えを取り入れた、ユニットケアを実現している当法人に入職をしたのが、14年前になります。

プライベートでは、若年性アルツハイマー型認知症の母の介護を経験し、一緒に介護をしていた父も、母の旅立ちのころから、重度のうつ病に見舞われました。母を見送りその後、父の介護を経験し、父を看取るまでたくさんのことを学びました。これは「福祉で頑張りなさい」と両親からのメッセージをもらったのだと、今はようやく思えるようになってきました。

ここ数年のコロナ禍で施設での生活を、ご家族に見ていただけていない現状が続いていますが、入居者様はもちろんご家族にも安心していただけるかけ橋となれるように、努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

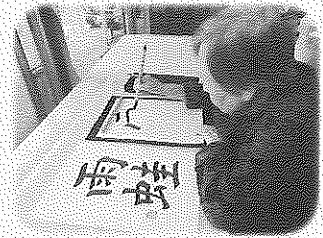
施設活動報告 part 2

フラワー教室 & お習字



行事委員会とボランティア委員会で、開催いたしました。年に数回ですが、イベントのない月に、ユニットから出かけて、喫茶コーナーにお越しいただき活動に参加していただいています。

今回のフラワーアレンジメントは、「ひまわり、紫陽花」を中心に活けていただきました。また、お習字では、「雨蛙」をお題に選ばれ、筆を運ばれていました。



令和5年度 KYO 発見仕事・文化活動推進事業「中学生職場体験活動」

長岡京市立第三中学校から、3名の生徒さんたちがやってきてくれました。今回は、6月13日、14日の2日間で、デイサービスセンターにて体験活動をされました。学校では吹奏楽部で活動されていて、ピアノ演奏を得意とされる生徒さんとともに、施設玄関前の築山で、吹奏楽の演奏をしていただきました。

生徒さんたちは、唱歌やスタジオジブリの曲(ハウルの動く城)・人生のメリーゴランドやビビディ・バビディ・ブーを選曲して、ご披露いただきました。福祉施設でのお仕事体験をされ、高齢者とのかわりを感じていただいた2日間でした。施設でのコロナ感染予防対策制限が緩和されると、特養での体験も復活できればと考えています。未来の職業選択で福祉職を選んでいただければ、うれしいですね！



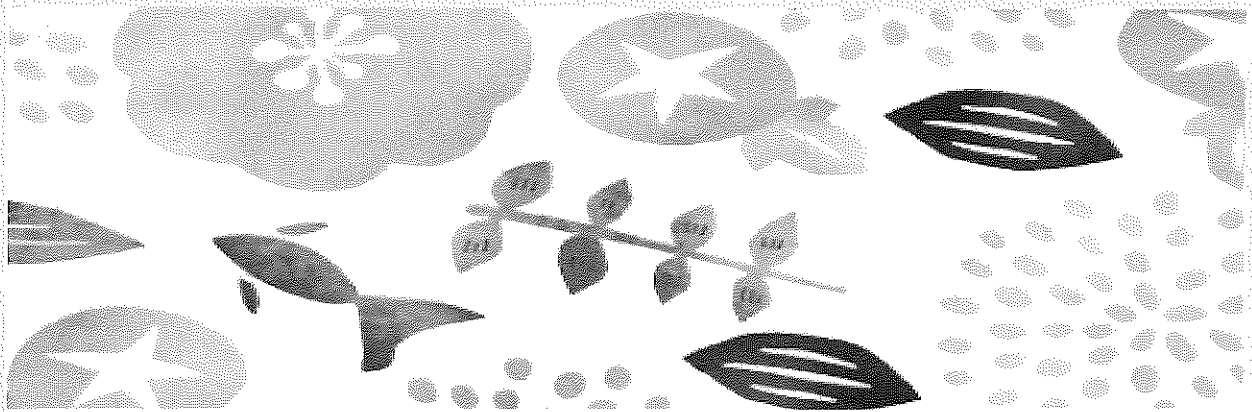
嗜好調査について (アンケート)

施設の食事の提供に際して「健康増進法」という法律があり、給食の献立は、利用者の身体状況、日常の食事の摂取量に占める給食の割合、嗜好等に配慮するとともに料理の組み合わせや食品の組み合わせにも配慮するように定められています。

天神の社では毎年6月に入居者様と職員に実施しています。入居者様の中で回答できる方には、職員が寄り添いサポートすることで記入ができています。遠慮しながら回答されることがあり、職員が上手に思いを引き出してくれています。職員は職員食の意見はもちろんですが、答えることが難しい方の気持ちになって答えていただけるように質問項目を工夫しています。

嗜好調査の結果は食彩委員会で、味付け等の改善や食べたい献立の提供について検討しています。去年は食べたい献立に「オムライス」があり、工夫して提供し喜んでいただくことができました。今年の結果が出次第、委員会で検討し、提供ができればと考えています。

管理栄養士 平田 由美



皆様にご協力をお願い

- * 入居者・利用者の皆様の日常生活支援に使用しますので、ウエス（一辺30cm程度のものならば助かります）がございましたら、お声掛けいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

社会福祉法人 長岡京せいしん会 住所 〒617-0824 京都府長岡京市天神二丁目3番10号
 特別養護老人ホーム天神の社 Tel (075) 959-1230 (代表) Fax (075) 955-1273
 ホームページアドレス <https://www.tenjin-no-mori.or.jp>

[掲載する内容、写真に関しては、あらかじめ家族様より許諾を得て掲載させていただいています]